

令和5年10月22日執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

気仙沼・本吉選挙区
宮城県選挙管理委員会



自民党公認 ■ 公明党推薦
はたけやま

富山がずよし

復興完結

- 県民の安心・安全を守る海岸防潮堤の早期整備
- 心のケア対策、コミュニティの創生と継続
- いのちとくらしを守る農林水産業の振興
- 気候変動への対応

生産体制の構築

- 品種改良、育種の技術革新
- 陸上養殖・磯焼け対策
- スマート農業の推進
- デジタル水産業の推進
- 多様な人材の確保
- みやぎ米の販売促進、県産材の販売促進

多様な文化共生による町の活性化

- すべての人が安心して働ける社会の実現
- 手厚い子育て支援策
- 移住定住の促進
- 外国人材の育成と確保
- 交流人口の拡大・商工業の振興と賑わいある町づくり
- 伝承館を活用した教育旅行・国際交流の推進

地域資源を活用した観光推進

- 子どもたちの生活環境、教育環境の整備
- 増え続ける不登校、いじめ対策、多様な学び場
- 貧困対策
- スポーツの振興による健康で明るいまちづくり
- 地域交通の活用による高齢者にやさしいまちづくり
- 医師確保・地域医療・福祉の充実
- 災害に強い県土強靱化事業の推進

河川改修、急傾斜地、県道の改良、三陸道フルインター化、唐桑最短道の整備

- 河川改修、急傾斜地、県道の改良、三陸道フルインター化、唐桑最短道の整備

緊急対策

大規模な経済対策による
物価高騰対策の実現

「経験と実績、そして信頼」

略歴

- 昭和45年 早稲田大学第一政経学部卒
- 平成7年 県議会議員初当選（現在7期目）
- 平成21年～23年 第36代宮城県議会議長
- 平成24年12月～ 大震災復興・復興調査特別委員会委員長（4回）
- 【現在】 宮城県議会
△総務企画常任委員会委員
△大震災復興調査特別委員会委員
△議会改革推進会議委員長
県議会議連
△自民党水産・漁港議連顧問
△インドネシア共和国友好議連会長
△ベトナム社会主義共和国友好議連会長

多様化する課題解決に向け、皆様と共に 持続可能で「安心・安全な地域づくり」に取り組みます!!

産業・雇用

- ◆ 地域経済や雇用を支える中小企業・小規模事業者への経営支援強化。
- ◆ 海洋状況の変化に対応した研究機関の充実、民間事業者との連携による沿岸養殖業支援と磯焼け対策である「藻場ビジョン」の推進。
- ◆ 三陸リアスの地形を生かした「魅力ある気仙沼・南三陸農業の再興」
- ◆ 中山間地、移転元地を活用した新たな農業経営を確かなものとし、更に国県の支援策を活用した農地整備促進。
- ◆ 次世代の農業・林業・漁業の担い手育成及び移住定住支援策との連携。
- ◆ ILC（国際リニアコライダー）の誘致促進。
- ◆ 地球温暖化に対応した研究開発を促進し、農林水産業を未来に継ぐ。
- ◆ 起業チャレンジャーの応援サポート。
- ◆ 新たな外国人材受入れ制度に向けた環境整備。

経済・暮らし

- ◆ 新型コロナウイルス禍で疲弊した経済の立て直し。
- ◆ 燃油や資材、飼料、肥料などの高騰に加え、電気料金の値上げなどエネルギーの社会基盤を揺るがす状況への確実な対策。
- ◆ 「誰一人取り残さない」わかりやすく安心なデジタル化の推進。

整備促進

- ◆ 三陸沿岸道路フルインター化、4車線化。
- ◆ 国道284号線高規格化の推進。
- ◆ 唐桑最短道の整備促進。

医療・福祉・介護

- ◆ 高齢者福祉・介護福祉の充実。
- ◆ 人生100年時代。介護予防・健康寿命延伸プランの推進。
- ◆ 「老々介護」「ヤングケアラー」の負担を軽減できる取組み。
- ◆ 障がい者・生活困窮者支援の充実。

教育・子育て

- ◆ 安心して生き、安心して育てられる地域づくり。
- ◆ 子供は「未来への懸け橋」。少子化で変化が大きな時代だからこそ、安心できる環境整備。
- ◆ 誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策の推進。
- ◆ 生涯教育やスポーツ環境の充実。

防災・減災

- ◆ 激甚化する自然災害に対し、「国土強靱化事業」による防災対策や田んぼダムを活用した治水対策への取組み。
- ◆ 防災教育の充実と次世代への継承による地域の防災力を強化し、災害に備える。

観光

- ◆ みちのく潮風トレイルの周知、オルレやサイクルツーリズムに加え、パークゴルフなどのアクティビティの充実。
- ◆ 海外からの観光客の誘致。
- ◆ 内湾を活用した「賑わかしプラン」や湾内遊覧の拡大など、新たな取組みによる魅力発信。
- ◆ ラムサール条約湿地志津川湾やFSC、ASC取得の取組みなどの環境学習における交流人口の増加への取組み。

プロフィール

- ◇ 出身：気仙沼市階上地区
- ◇ 生年月日：昭和34年6月10日生
- ◇ 学歴：気仙沼高等学校 卒
東北学院大学経済学部 卒
- ◇ 尊敬する人：父
- ◇ 好きな食べ物：カレーライス おにぎり ポテトサラダ
- ◇ 好きなテレビ番組：クローズアップ現代 プライムニュース 吉田類の酒場放浪記 小さな旅
- ◇ 趣味：スポーツ観戦（特にラグビー） 体を動かす事 読書
- ◇ 身長：180 cm
- ◇ 体重：86 kg
- ◇ 楽しみ：孫と遊ぶ 食べる事 妻との一杯
- 【議員歴】
- ◇ 平成13年気仙沼市議会議員選挙 初当選
- ◇ 平成26年5月 第4代 気仙沼市議会議長 就任
- ◇ 平成27年10月 宮城県議会議員選挙 初当選
- ◇ 令和元年10月 宮城県議会議員選挙 当選 現在2期目
- 【現在の主な役職】
- ◇ 宮城県議会 農林水産委員会 委員長
- ◇ 宮城県議会 大震災復興調査特別委員会 委員
- ◇ 自由民主党宮城県連 筆頭副幹事長
- ◇ 宮城県スポーツ少年団本部 常任委員長
- ◇ 宮城県ラグビーフットボール協会 副会長



もりや
守屋もりたけ
自民党公認・公明党推薦

新しい風!

くまがい一平の基本政策 気仙沼市・南三陸町の地域基盤をさらに強化へ!

県と市町をつなぎ、圏域を超えた地域間連携でまちの基盤を強化します。

雇用をつなぐ!

- 所得向上により他の圏域と同水準の賃金水準・労働環境を整備
- 企業誘致推進に加え、創業と事業継承を支援
- 若者の希望する職種や業界への就職支援
- 産業構造の多様化による雇用の確保

生活をつなぐ!

- 若者が戻り・集う圏域を目指した子育て支援
- 多様な学びの場を整え、教育水準を向上
- 障がい者・高齢者が安心して暮らせるための支援
- 心身の健康を害した方の回復と再チャレンジ支援
- パートナーシップ制度・生き方の多様性を推進
- 誰一人取り残さないデジタル化の推進

交通をつなぐ!

- 三陸道フルインター化・国道284号線高規格化による都市間交通の充実
- 通学・通院・買い物などのための地域内交通支援
- 唐桑最短道の実現

未来をつなぐ!

- 県境を越えた若者の交流に取り組みます!
- 地域の水源と環境を守ります!
- 各種スポーツの大会・合宿を誘致し観光・交流を拡大します!

政策詳細はこちら



県政の業務、市議の活動、その双方の経験を十分に活かして県と地域をつなぎ、気仙沼市と南三陸町から新しい未来をつくるため、宮城県議会議員への立候補を決意いたしました。多くの皆さまが種をまき、ようやく出てきた復興という芽をさらに大きく育てる。同時に持続可能な未来を大きくむす土壌を作る。そのためにフットワークを活かし、骨身を惜しまず、しっかりと取り組んでまいります。

プロフィール

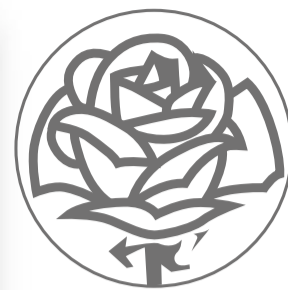
1979年7月 気仙沼市生まれ/明治大学を卒業後、2003年に宮城県庁入庁/県職員として震災時は漁港管理業務を担当するなど震災復興・生活支援に携わる/2017年 明治大学公共政策大学院修了/2018年 気仙沼市議会議員初当選/市町と県をつなぐため市議を辞職し、県議会議員選挙へ立候補

44歳
新人

くまがい一平 検索 あなたの一票を一平に!



くまがい
一平
無所属



投票で

未来をつくろう

その手から

(栗原市 菅原友里 さん)

10月22日(日)は、 宮城県議会議員一般選挙の投票日です。

- ◎投票日当日、投票ができないときは、期日前投票または不在者投票をしましょう。(10月21日(土)まで)
- ◎投票所の入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも、選挙人名簿に登録されているご本人であることが確認できれば投票できます。
- ◎家族と一緒にであれば、子どもでも投票所に入ることができます。

宮城県議会議員一般選挙については、
宮城県選挙管理委員会ホームページをご覧ください。

宮城県議会議員一般選挙特設サイト



宮城県選挙管理委員会

宮城県選挙管理委員会 〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号 宮城県庁内